

ほしい情報届いていますか—広報紙は毎月1日・15日に発行

第12代 町長に真田保男さんが初当選

主な経歴

昭和十一年十二月十七日生まれ、六十歳。同三十五年猪名川町採用。同四十九年都市開発課長（現都市計画課長）、同五十年建設課長、同五十二年町長公室長、同六十二年から平成八年まで猪名川町助役 住所は 清水東字内三番地



猪名川町長選挙開票結果

当 5,835 真田保男 無新
4,141 中島孝雄 無新
3,087 宮東一三 無現
▷投票総数 ……13,232
▷有効投票 ……13,063
▷無効投票 ……169
〔無〕は無所属、「新」は新人、〔現〕は現職

投票率は 65.11%でした

任期満了に伴う猪名川町長選挙が十月二十一日（火）に告示され、同月二十六日（日）に投票が各投票所で、即日開票が町社会福祉会館で行われました。
その結果、町民のみさんの厳正な審判によって第十二代目の町長に真田保男さんが当選しました。
十一月十八日に就任し、今後、四年間の市政を真田さんが担当することとなりました。みなさんの協力をお願いします。
また、町議会議員補欠選挙は、時崎巖さんが無投票で当選しました。

各投票所の投票結果

投票所名	当日の有権者数	投票者数	投票率
①阿古谷小学校体育館	336人	271人	80.65%
②紫合公会堂	1,312	961	73.25
③猪名川小学校体育館	3,333	2,121	63.64
④広根公会堂	1,515	1,015	67.00
⑤槻並自治会館	236	204	86.44
⑥楊津小学校特別教室	649	478	73.65
⑦六瀬コミュニティセンター憩いの部屋	952	721	75.74
⑧大島小学校たんぼば教室	1,855	1,261	67.98
⑨柏原公民館集会室	266	229	86.09
⑩猪名川台自治会館	548	392	71.53
⑪松尾台集会所	3,319	1,902	57.31
⑫伏見台集会所	4,083	2,455	60.13
⑬白金小学校体育館	1,919	1,222	63.68
合計	20,323	13,232	65.11

開票終了は午後九時二十七分でした。



時崎 巖さん
62歳 若葉 無所属 新

町議補欠選挙は 時崎巖さんが当選
町長選挙と同時に進められた町議補欠選挙は、立候補者が一名であったため時崎巖さんが無投票で当選しました。
任期は、平成十一年九月三十日までです。



社会福祉会館で行われた開票風景

雨天決行

いながわまつり

とき 11月3日（祝）午前10時～午後4時
ところ 総合公園・文化体育館・生涯学習センター

総合公園

ウルトラマンティガショー
午前11時30分～、午後3時～



ウルトラマンティガ

イナホール 生涯学習センター

出あい・ふれあい・語りあい
ティンクコンサート
午前10時50分、午後2時30分

その他
★アンデス音楽「フォルクローレ」(午前10時、午後1時30分)
★猪名川源流太鼓(午後0時30分)
★タイガージム(ラフフフ)
★バザー、フリーマーケット、ミニSL
★野菜、植木の販売など

町農産物品評会の開催
出品希望者は、次の日時に総合公園まで持参してください。
〔野菜の部〕11月3日（祝）午前8時30分～同9時
問い合わせは、産業課（五六・八七〇九）へ。

無料専用バスを運行
駐車場に限りがありますので、専用バスを利用ください。専用バスは、伏見池公園前・日生中央・つつじが丘・差組・杉生の各方面から運行します。（日生中央の乗り場については、阪急バスターミナルではなく、駅の北側歩道橋下の阪急バス西能勢線「日生中央」バス停です）
詳しくは、同まつり実行委員会事務局（町長公室五六六-8707、社会教育課五六六-6006）へ。

絵画、書道、生け花など趣味、公民館活動の発表、展示、菊花展、盆栽の展示など

祭りだ！ わっしょい

広根地区 みこし・獅子舞

十月十八日、子どもから大人まで約百三十人が参加し、秋まつりが開催されました。太鼓、みこし、子どもみこしが地区内を練り歩き、獅子舞が披露されました。獅子舞は、本物の馬の毛を使った本格的なもので、獅子舞を披露した松本喜雄さんは「一回舞うと



足が上がらなくなるほどきついのですが、舞い終わると充実感があります」と話していました。

このまつりが始まった明治初期ごろは、豊作を祝うものでしたが、現在では地域の親睦を図るものとして大きなイベントの一つになっています。



柏葉田地区 だんじり



五穀豊穡を願い、だんじりまつりが10月18日に開催されました。このまつりの主役である子どもたち約30人がだんじりを引き、そのだんじりには、子どもたち3人が乗り込み太鼓、小太鼓、鐘をたたいていました。子どもたちは、約1カ月前から毎週土曜日に練習し、「練習どおりできて、楽しかった」と興奮気味に話していました。

このだんじりは、明治の終わりごろに大阪の岸和田から購入した細かい彫りのほどこされた立派なものです。

町内各地域の農村などで農耕の収穫を神に感謝する秋まつりが10月中旬に各地域の神社で行われました。

子ども歌舞伎の「練り込み」やあざやかな色の布団をのせた「布団太鼓」、各戸を回って厄払いをする「獅子舞」、勇壮な「だんじり」などその形はさまざまです。

今回は、みなさんにその雰囲気味わってもらおうと秋まつりを紹介します。

杉生・西畑地区 練り込み



杉生の八坂神社では、十月十七・十八日に子ども歌舞伎「練り込み」が上演されました。江戸時代から始まった農村歌舞伎の流れをくみ、杉生・西畑地区の三歳から十五歳の子ども四十四人が「忠臣蔵」のそれぞれの配役の衣装に身を包み、化粧をして地区内を練り歩いた後、宮入り、神社の舞台上で演技を披露しました。



勇壮に盛大に各地区で秋まつり

紫合地区 布団太鼓



10月11日、真紅の布団をのせ、弁慶と牛若丸をあしらった西陣織を用いて織った幕(胴掛幕)を胴の部分に巻いた布団太鼓が紫合地区内を進みます。この胴掛幕は構想から完成まで2年かかったというだけあって素晴らしいものでした。

雨森神社を出発したこの布団太鼓は、「よいさーじゃ」の掛け声で約50人が引きます。昭和40年代までは、担いでいたそうですが、担ぐ人が減ったためタイヤをつけて引くようになりました。豊作に感謝するまつりらしく、稲刈り後の田に真っ赤な布団が良く映えていました。

伏見台地区 子どもみこし



十月十二日、伏見台の八幡神社で秋季大祭が開催されました。この神社は、住宅地造成前、現在の伏見台一丁目付近にあった神社を造成完了後、新たに設置したものです。子どもみこしは、地区住民の交流を図ることを目的と昭和六十二年から実施し、平成四年には現在ののみこしを新調しています。当日は、小学生六十五人と大人約二十人が地区内を巡行し、「わっしょい、わっしょい」の掛け声とともに太鼓の音が住宅地にひびきわたっていました。松尾台小四年山口遠也君は「毎年太鼓をたいています。この祭を楽しみにしています」と語っていました。

ふくだ かずは
福田 万葉くん
11カ月(松尾台)



生まれて、握っていた手を開いたときから夢を追って大きくなるんだね。友だちいっぱい出るといいね。
父 修・母 雅美さん

くるま だいすけ
車 大輔くん
11カ月(肝川)



どこでもハイハイで移動。芝生でも道路でもへっちゃんです。あふれるパワーが売りです。
父 宏・母 智恵子さん

はい！ポーズ

